

要 約

試 験 委 託 者 : 環境省

表 題 : 2-メトキシエタノールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する
急性遊泳阻害試験

試 験 番 号 : A 0 2 0 3 6 8 - 2

試 験 方 法 :

- 1) 適用ガイドライン: OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類, 急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)
- 2) 暴露方式: 半止水式(24時間後に試験液の全量を交換)
水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物: オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間: 48時間
- 5) 試験濃度: 対照区, 100 mg/L (限度試験)
(設定値)
- 6) 試験液量: 100 mL/容器
- 7) 連 数: 4 容器/試験区
- 8) 供試生物数: 20頭/試験区(5頭/容器)
- 9) 試験温度: 20±1℃
- 10) 照 明: 室内光, 16時間明(800 lux以下)/8時間暗
- 11) 分 析 法: ガスクロマトグラフィー(GC)

試 験 結 果 :

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果、測定値の設定値に対する割合は、暴露開始時において 86%、換水前において 84%であった。

2) 24時間暴露後の結果

	(mg/L)	95%信頼区間 (mg/L)
半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	> 84.8	算出不可
0%阻害最高濃度	> 84.8	—
100%阻害最低濃度	> 84.8	—

3) 48時間暴露後の結果

	(mg/L)	95%信頼区間 (mg/L)
半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	> 84.8	算出不可
0%阻害最高濃度	> 84.8	—
100%阻害最低濃度	> 84.8	—